

外部被ばくによる実効線量


日時 = 2011/03/15 01:00 - 2011/03/15 13:00 の積算値
 気象データ = GPVのみ


福島第1 2号炉 広域図
 核種名 = 希ガス
 対象年齢 = 成人


放出地点 : 141°02'08" - 37°25'18"
 領域 : 92km × 92km


【凡例】


実効線量等値線 (mSv)

1 = 1.00×10^{-18} 

2 = 1.00×10^{-19} 

3 = 1.00×10^{-20} 

4 = 1.00×10^{-21} 

5 = 1.00×10^{-22} 

最大線量 = 9.43×10^{-18} mSv

放出地点から (-0.5, -1.7) km (*印)

計算モデル名 = PRWDA21

使用モデル名 = 通常モデル

【計算条件】

計算メッシュ幅 水平方向 = 1.00 km

放出高 = 120.0m

燃焼度 = 20000 MWD/MTU

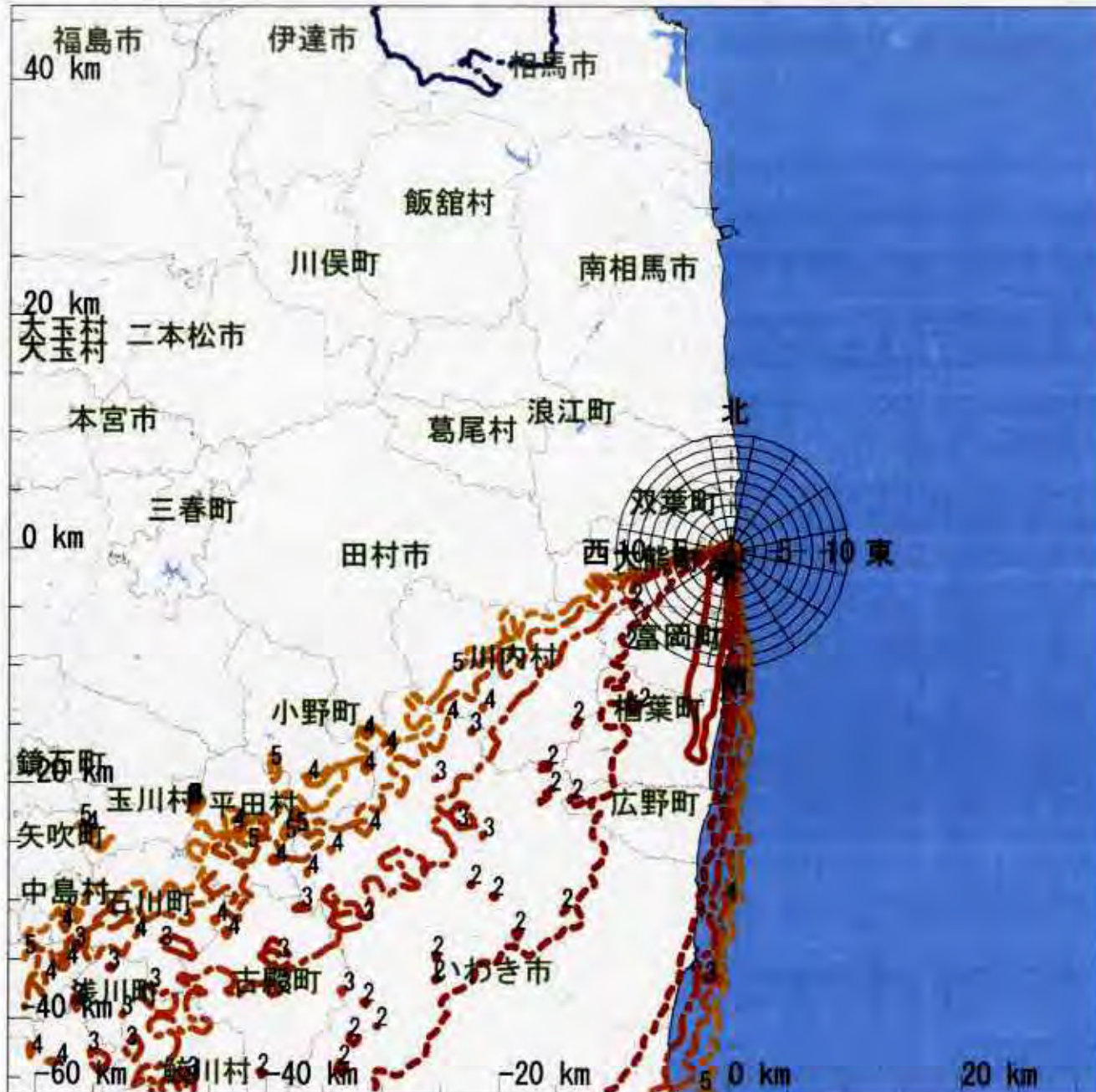
原子炉停止時刻 = 2011/03/11 14:47

放出開始時刻 = 2011/03/15 01:00

放出モード = 単位量放出

放出核種・放出率(積算) : Bq/h (Bq)

希ガス : 1.00×10^0 (1.20×10^1)



この予測は実際の放射線量分布を表しているものではありません。

仮定計算条件WS

No. : S45193